

令和8年度 3年次 教科シラバス

教科	科目	単位数	学年次	集団
舞台芸術	課題研究	4	3	文系(選択者)

使用教科書	副教材等
担当者による	

科目の目標
舞台芸術の理解を深め、各分野での課題を設定し、知識・技術の習得をめざす。

評価の観点とその趣旨	
① 知識・技能	訓練を通じて表現法を理解し、様々な分野の脚本に対し、活用できる。
② 思考・判断・表現	演目の設定を判断し、状況に応じた表現方法を習得する。
③ 主体的に学習に取り組む態度	舞台芸術全般に関心を持ち、各分野でより効果的な表現方法を探っていく。
評価方法	
実技及び授業中の活動の様子を総合的に評価する。	

学習計画						
月	【単元名】	【内容】	単元や題材など内容のまとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	課題研究①	①舞台構造	舞台表現一般について、分野ごとの特徴を理解する。			
5		②演技の基礎	発声・身体訓練の強化	○	○	○
6		③スタッフ業務	脚本選定			
7			スタッフの業務と受講生の役割分担			
9	課題研究②	選定した脚本を用いての実践	作品稽古を開始し、校内発表の実施			
10			発声・身体訓練の強化	○	○	○
11			スタッフの業務の開始			
12						
1	課題研究③	芸術発表会	舞台運営の実践	○	○	○

令和8年度 3年次 教科シラバス

教科	科目	単位数	学年次	集団
舞台芸術	演出研究	2	3	文系(選択者)

使用教科書	副教材等
担当者による	

科目の目標
舞台芸術の理解を深め、演目ごとの演出の違いを確認し、知識・技術の習得を目指す。

評価の観点とその趣旨	
① 知識・技能	作品を通して演出の特徴を理解し、各単元において必要となる技能を学び活用する。
② 思考・判断・表現	演目の設定を判断し、状況に応じた表現方法を習得する。
③ 主体的に学習に取り組む態度	舞台芸術に関心を持ち、各分野の事象の考察に活用しようとする。
評価方法	
レポート提出・実技及び授業中の活動の様子を総合的に評価する。	

学習計画						
月	【単元名】	【内容】	単元や題材など内容のまとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	演出研究①	演出の働き	台詞や動作を実演し、「演出とはどういうものか」を考える。	○		○
5	演出研究②	演出による表現の差異について	①異なる演出家による同一作品を研究し、演出の役割を理解する。 ②様々なタイプの作品を研究し、演出の役割を理解する。	○	○	○
6						
7						
9	演出研究③	異なるジャンルの演出法	①歌舞伎・ミュージカル演出の特徴を理解する。 ②新劇の演出の特徴を理解する。 ③小劇場・現代劇の演出の特徴を理解する。	○	○	○
10						
11						
12						
1	演出研究④	演出法の実践	舞台での表現を実践し、演出方法を理解する。	○	○	○